

⑫ 閉会宣言（17:00）、記念撮影（～17:15）

- 場所 北海道教育大学函館校 4号館特別教室
- 応募資格 道南地域の高等教育機関に在籍している者（函館高専については4年生以上の学生）及び海外からの留学生。ただし、英語を母語としない者で、かつ、英語圏での滞在期間が1年未満の者に限る。参加チームは最大15チームとし、それ以上の募集があった場合は、事前に書類審査を行い、参加チームを決定する。
- 競技内容
- ①競技構成：「グループの部」のみ（※「個人の部」はなし）。
 - ②参加単位：1チームを2人で構成すること。
 - ③課題：自由。身近にある問題を提起して、その解決方法を提示する問題解決型の発表とする。ただし、内容は専門的すぎず、一般の人にも分かる内容にすること。
 - ④発表の条件：発表の際は必ず「視聴覚に訴える物」（ポスター、写真、音楽、ビデオ、パワーポイント、実物など）を使用すること（複数の組み合わせも可）。ただし、オーディエンスに資料を配付することは禁止する。また、発表はマイクを使用しない。指定されたメモカードを使用してはよいが、メモカードを使わず発表するのをお勧めする。なお、メモカードを使う場合、ただ読み上げはしないこと。
 - ⑤使用言語：英語（質疑応答も英語で行う）。
 - ⑥制限時間：6分以上8分以内とする。発表時間が不足、または超過した場合、1分以内は減点、1分以上を失格とする。質疑応答のための時間は別途3分以内とする。
 - ⑦発話量：発表の際の発話量をチーム内で等分となるように調整すること。
 - ⑧使用機器：プレゼンテーションに用いるPC等の機器は、参加者が持参すること。パソコン画面の投影は、会場に設置されたプロジェクタを使用すること。
- 応募方法
- ①所定の応募様式を下記WEBページからダウンロードする。
http://www.hokkyodai.ac.jp/info_international/hak.html
 - ②必要事項を入力した応募文書一式を下記宛のメールに添付して提出する。
parsons.andre@h.hokkyodai.ac.jp
（注意）同一人による複数応募は認められない。
（注意）参考文献等の出典を明記し、著作権の取り扱いに十分注意すること。（※問題が生じた時は、応募者の責任となる。）

